

2015年  
8月に  
正式発足!

教員になる、教員として成長し続ける、学校教育をよりよくする——  
そのための支援の輪を広げ、学生と卒業生、卒業生同士を結ぶ。

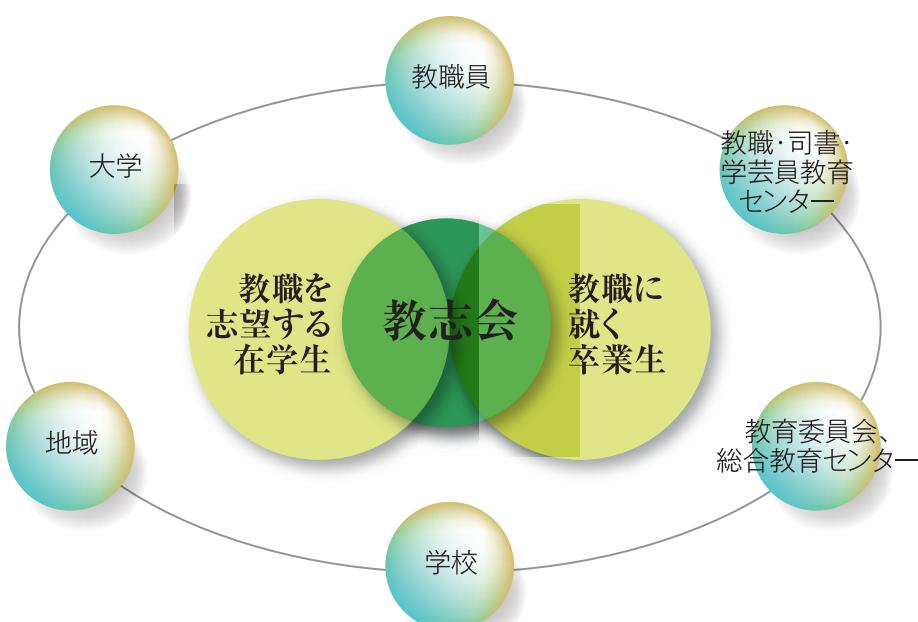
# 教職への志をつなぐ「教志会」

## 「教志会」とは?

教員養成の伝統校である愛知淑徳大学は、これまでに延べ1000人を超える卒業生を教育現場に送り出してきました。

教職教育の目標として掲げているのは、子どもたちの個性や社会の動きなどに柔軟に対応できる「実践力」のある教員」を育てること。地域の学校や愛知県総合教育センター、各教育委員会との連携のもと、体験学修の機会を提供し、学生が講義で得た専門知識を深め、力を実践的に高めていく環境を整えています。

こうした実績をさらに発展させるために、今年度8月に「教志会」を発足させます。教職を志望する在学生・卒業生と、教職に就く卒業生・教職に就いた卒業生が、共に学び合い、互いに支え合うための組織です。「学生事務局」の学生たちが運営の主体となり、講演会や講座の企画・実施を通して仲間と協働する素地を身につけるなど、教員に必要な力を伸ばします。



「教員として生き抜く知恵」を学び合い、  
自己を高め続けてほしい。



教職・司書・学芸員教育センター長  
愛知淑徳大学 文学部 教授

**小倉 齊**

Interview

10年先、20年先に役立つ教員を養成するためには、何が必要だろうか。その答えのひとつとして企画し、発足させた「教志会」は、教職をめざし、教職に就く「志」を育み、「教員が一生の仕事」となるまでの道筋を支える、学生と卒業生を結ぶ組織です。「教育に志す者」にとって、在学中から卒業後までの長きにわたりて拠り所となる「場」について考えています。この組織を動かしていくのは、学生を願っています。

たち。教員採用試験合格の先を見据え、学校教育の現場で活躍する先生方から「教員として生き抜く知恵」を学び取つてほしいと期待しています。また、教職に就いている卒業生にとっては、互いの現状を語り合い、自己を高め合う

「教志会」をきっかけに、地域の学校教育がよりよいものとなり、次代を担う子どもたちの可能性が広がっていくことを願っています。

## 第3回 「教科指導の最前線」

国語、英語、社会、保健  
体育、小学校、特別支援  
学校、幼稚園教諭、各専  
門分野の指導方法を、第  
一線で活躍する先生方が  
レクチャー。児童・生徒の  
学習意欲を高めるための  
ポイントを学びました。



## 「今、学校は…」 第1回



中・高の校長経験者によ  
る講演会「校長先生のホ  
ンネ」、教育現場で活躍す  
る卒業生4人によるシンボ  
ジウム「センセイ!と呼ばれ  
て」の二部構成。現場で  
必要となる力や教職のや  
りがいなどについて語られ  
ました。

## イベント | Pre Event

2014年度から「教志会」発足に向けてイベントを開催。  
教職や学校現場のリアルな話を聞き、学生たちは志を高めました。

## 第4回 「Let's start教職 ~一緒に教員をめざそう!~」

教職志望の学生や教職  
課程科目の教員が、新入  
生を対象に教職に関する  
講演会、個別相談会を実  
施。授業の履修、学校現  
場でのボランティア活動、  
教育実習などについて  
“生の情報”を伝える場と  
なりました。



## 「教職ってどんな仕事?」 第2回



特別支援学校の校長先  
生による講演会、国語、英  
語、保健体育など各教科  
の先生方による勉強会を  
実施。学生は授業づくり  
や指導方法などについて  
学び、教職の大変さ、素  
晴らしさを再認識しました。

## 教職・司書・学芸員 教育センター

教員や司書、学芸員を志望する学生  
を支援するための施設です。教職課程  
をはじめとする資格教育科目を担当する  
教職員が常駐し、個別に指導・支援する  
ほか、教職や採用試験、地域でのボラン  
ティア活動に関する情報提供、参考書・  
問題集の貸し出しなどを行っています。



センター内にはミーティングルーム、面談室、  
板書の練習ができる黒板などがあります。  
日々、学生は、教員に必要な力を養うために  
活用しています。

私たち「教志会」学生事務  
局の第一期生である10人は、  
2014年夏頃からイベント  
の企画・運営に携わっています。  
「教志会をどのような  
〈場〉にしたいのか」について一  
人ひとりが考えながら定期的  
にミーティングを開き、教志会  
の規約作成にも取り組みまし  
た。その日々のなかで、さまざ  
まな人と協働する力、自ら行  
動を起こす力が鍛えられたと

思います。さらに「教員になり  
たい!」という志が高まり、模  
擬授業の練習や教員採用試  
験に向けた勉強会などを仲  
間と共に自主的に行い、互いに  
刺激し合い、学び合っています。  
卒業後、教員になってから  
も教志会を通して仲間と切  
磋琢磨し、後輩の自己実現を  
支えていけるような力をつけ  
るために、今、学生事務局の活  
動に全力を注ぎます。



## 学生事務局 メッセージ

Message